

都市再生整備計画事業 事後評価シート
天岩戸地区(第2期)

令和8年3月

宮崎県高千穂町

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	宮崎県	市町村名	高千穂町	地区名	天岩戸地区(第2期)			面積	1150(2.3)ha				
交付期間	令和3年度～令和7年度	事後評価実施時期	令和7年度	交付対象事業費	291.0(177.8)百万円	国費率	0.399(0.5)	※()内、まちなかウォーカーブル推進事業					
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	案内板整備事業、東本宮南駐車場トイレ整備事業、歩道橋空間創出事業										
		提案事業	チャレンジショップ開店支援事業、映像資料作成事業(アーカイブ・史跡説明映像)、ビューポイントデザイン創出事業										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	岩戸川沿い遊歩道改修事業			削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
		提案事業	・既存店舗改修支援事業 ・神話スポットデザイン創出事業 ・憩いのベンチ整備事業			・近年の工事費高騰等により、実現の見込みがないため削除した ・基幹事業(神話スポット整備事業)と併せてを実施したため削除した ・他所管事業において、同様の整備が実施されるため削除した			影響なし 影響なし				
	新たに追加した事業	基幹事業	・ビューポイント整備事業 ・神話スポット整備事業 ・門前通り改修事業 ・東本宮トイレ整備事業			・地域住民との協働によるビューポイント整備を図るため追加した ・協議会等の住民アイデアを反映するために追加した ・当該エリアの整備を歩道橋の完成とあわせるため追加した ・快適性向上区域の快適、憩いの空間形成を図るために追加した			影響なし				
		提案事業	事後評価			今後のまちづくりを検討するための事業効果分析を行うため追加した			影響なし				
交付期間の変更	当初	令和3年度～令和4年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		影響なし							
	変更	令和3年度～令和7年度											
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ		
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期		
	指標1	高千穂町入込観光客数	千人/年	758	R2	1,030	R7	—	1,684	○	あり なし	観光客の増加を図るため、歩道橋空間創出事業や門前通り改修事業、ビューポイント整備事業、神話スポット整備事業等の観光資源の活用に加え、基盤の整備により観光地としての魅力が向上し、目標の達成に至った。	
	指標2	宿泊観光客数	千人/年	114	R2	142	R7	—	341	○	あり なし	観光スポットにおける案内板等の各種整備をはじめ、観光地としての魅力向上に資する事業実施により観光客の増加した。また、まちなかウォーカーブル事業により一体的な観光振興が図られ、宿泊を伴う観光客の誘致に繋がり目標の達成に至った。	
	指標3	観光客消費数	億円/年	39	R2	54	R7	—	113	○	あり なし	観光客の誘致のため、観光地としての基盤・環境整備に加え、チャレンジショップ開店支援事業により、土産や飲食等の消費を促す取組を進めたことで目標の達成に至った。	
指標4	門前通り歩行者	千人/年	110	R2	145	R7	—	301	○	あり なし	天岩戸地区の周環境の向上に資するまちなかウォーカーブル事業である歩道橋空間創出事業、門前通り改修事業、東本宮トイレ整備事業によって、門前通り周辺において、一体的な魅力・歩行者空間の機能向上を図ったことで目標の達成に至った。		
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ		
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度※1	達成見込み	(総合所見)	予定時期		
その他の数値指標1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
4)定性的な効果発現状況	#REF!												
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング	—		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				—					
	官民連携による取組の実施状況	・まちづくり協議会の活動 ・まちづくりワークショップの実施		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● ・今後も、まちづくりを進めて行くための組織として、運営の支援等を継続的にしていく。 ・必要に応じ地域意向を収集するため、WSの開催について検討する。					
	持続的なまちづくり体制の構築	—		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				—					

